

第43週の発生動向(2007/10/22~2007/10/28)

今週は、警報・注意報発令の感染症が見られませんが、**感染性胃腸炎**が、県内全体で増加傾向にあることから、注意が必要です。

第43週五類感染症定点把握 注:五類感染症定点把握疾病の警報・注意報については、二次保健医療圏単位で判定しています。

保健所名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週からの増減)	東地方(再掲)		青森市(再掲)		定点数						
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点		数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	
(100) インフルエンザ					1	0.11	1	0.20					2	0.05	0											
(72) RSウイルス感染症																										
(73) 咽頭結膜熱	3	0.33	3	0.33							3	0.75	9	0.21	-5					3	0.38					
(74) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	14	1.56	13	1.44	1	0.11	3	0.60	14	2.33	10	2.50	55	1.31	6	1	1.00	13	1.63							
(75) 感染性胃腸炎	37	4.11	3	0.33	13	1.44	6	1.20	3	0.50	33	8.25	95	2.26	35	8	8.00	29	3.63							
(76) 水痘	3	0.33	5	0.56	2	0.22			8	1.33	9	2.25	27	0.64	-28				3	0.38						
(77) 手足口病	13	1.44	30	3.33	2	0.22	5	1.00	2	0.33	6	1.50	58	1.38	8	1	1.00	12	1.50							
(78) 伝染性紅斑					1	0.11			2	0.33			3	0.07	-1											
(79) 突発性発しん	2	0.22	8	0.89	3	0.33	1	0.20	8	1.33	4	1.00	26	0.62	6	1	1.00	1	0.13							
(80) 百日咳															-1											
(81) 風しん															0											
(82) ヘルパンギーナ	4	0.44			2	0.22							6	0.14	-8				4	0.50						
(83) 麻しん(成人を除く)			3	0.33									3	0.07	3											
(84) 流行性耳下腺炎	3	0.33			4	0.44			2	0.33			9	0.21	5				3	0.38						
(86) 急性出血性結膜炎															0											
(87) 流行性角結膜炎			1	0.33	3	1.50							4	0.36	-4											
(95) マイコプラズマ肺炎					5	5.00					2	2.00	7	1.17	6											

保健所名	定点数			
	小児科 (内科+小児科)	内科	眼科	基幹
東地方	2	1	1	0
弘前	15	9	6	3
八戸	14	9	5	2
五所川原	7	5	2	1
上十三	9	6	3	2
むつ	6	4	2	1
青森市	12	8	4	2
合計	65	42	23	11

は警報
 は注意報
 「空欄」: 患者発生数 0

表 以外の感染症法対象疾患 (注: 結核については4月1日からの累計で、届出数は速報値です)

(9) 結核(二類全数把握疾患): 八戸1人、上十三1人、青森市2人

(19年計:142人)

感染症の窓

感染性胃腸炎

(人/定点)

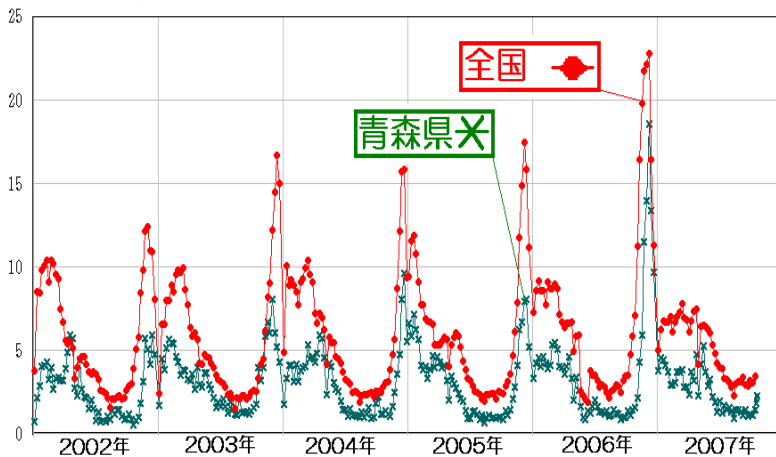


図1 全国及び青森県における発生状況(2002年-2007年)

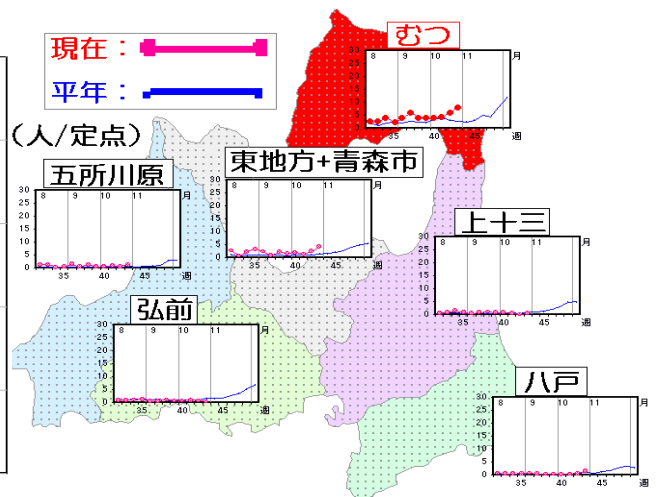


図2 保健所管内別発生状況(32週~43週)

本疾患は、細菌又はウイルスなどが原因で起こる嘔吐、下痢、腹痛を主症状とした感染症です。通常1~3日で回復しますが、高齢者では、吐物の誤嚥による窒息や誤嚥性肺炎を引き起こす可能性があることから特に注意が必要です。原因病原体では、ノロウイルス、ロタウイルスが多く、毎年秋から冬にかけて流行します(図1)。現在、県内では、むつ保健所管内で増加傾向にあります(図2)。病原体は、患者便や吐物、汚染された水や食品によって経口的に感染することから、予防対策としては、**手洗いやうがいを頻繁に行う**ことが必要です。患者吐物やオムツなどを処理するときには、**使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、特に、汚物などを拭き取る時には塩素系消毒剤(ハイターなど)を使用**することが大切です。